

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR

19紙共同「参議院議員選挙に関する調査」結果

2016年7月実施

J-MONITOR連絡協議会

朝日新聞 産経新聞 日本経済新聞 毎日新聞 読売新聞
北海道新聞 河北新報 東京新聞 新潟日報
信濃毎日新聞 静岡新聞 中日新聞 京都新聞
神戸新聞 山陽新聞 中国新聞 西日本新聞
スポーツ報知 日刊スポーツ
電通 博報堂DYメディアパートナーズ

J-MONITORとは

新聞広告共通調査プラットフォーム「J-MONITOR(ジェイ・モニター)」は、株式会社ビデオリサーチが、各新聞社の読者モニターパネルを定められた共通の手続き・手順で募集・管理し、同じ調査システム上で各紙の実査を行いデータ提供を行う一連の調査システムの総称です。

調査概要

調査地域	首都圏(東京・神奈川・埼玉・千葉) 近畿圏(大阪・京都・兵庫・滋賀・奈良・和歌山) 中京圏(愛知・三重・岐阜) 北海道／宮城県／新潟県／長野県 静岡県／岡山県／広島県／福岡県
調査対象者	調査対象地域に居住し、当該新聞を定期購読する 15～69歳の男女個人
抽出方法	新聞広告及びインターネット調査モニターパネルからの 公募。応募者をJ-READ*の当該地域・対象者の 性×年齢・職業・家族人数等の属性に従い割付
調査方法	パソコンを利用したウェブ調査
標本サイズ	8,496人 1パネル約300名×29パネル
回収数(率)	6,128人(72.1%)
調査実施日	2016年7月11日～17日
調査実施機関・ レターヘッド	株式会社ビデオリサーチ

*J-READ(全国新聞総合調査)(株)ビデオリサーチが年1回全国47都道府県で
主要新聞(約110紙)の閲読状況などを測定する調査

目次

- ・対象者プロフィール 3
- ・参院選投票状況 4
- ・投票先決定時期 5
- ・投票する際に重視した政策や課題 6
- ・投票する際に参考にした情報源 7
- ・18歳以上選挙権認知 8
- ・新有権者の有無 9
- ・選挙制度改正による態度変容 10

エリア別調査実施新聞

- 首都圏：朝日新聞、産経新聞、日本経済新聞、毎日新聞
読売新聞、東京新聞、日刊スポーツ、スポーツ報知
- 近畿圏：朝日新聞、産経新聞、毎日新聞、読売新聞
京都新聞、神戸新聞
- 中京圏：朝日新聞、読売新聞、中日新聞
- 北海道：朝日新聞、読売新聞、北海道新聞
- 宮城県：河北新報
- 新潟県：新潟日報
- 長野県：信濃毎日新聞
- 静岡県：静岡新聞
- 岡山県：山陽新聞
- 広島県：中国新聞
- 福岡県：朝日新聞、読売新聞、西日本新聞

対象者プロフィール(全紙計)

■性年齢

男性					女性					合計
29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代	
312	474	621	698	1009	417	464	665	662	806	6128 (人)
5.1	7.7	10.1	11.4	16.5	6.8	7.6	10.9	10.8	13.2	100 (%)

平均
48.7 (歳)

■未既婚

未婚	既婚	合計
1717	4411	6128 (人)
28.0	72.0	100 (%)

■最終学歴

中学校	高等学校・ 高等専修 学校	短大・高専・ 専門学校	大学・ 大学院	在学中	合計
65	1506	1371	2866	320	6128 (人)
1.1	24.6	22.4	46.8	5.2	100 (%)

■職業

給料事務・ 研究職	給料労務・ 作業職	販売・ サービス職	経営・ 管理職	専門職・ 自由業	商工自営業	農・林・漁業	中学生	高校生	短大・ 専門学校生	大学・ 大学院生	各種学校・ 予備校	主婦	その他	無職	合計
960	564	620	282	448	219	28	12	82	14	194	6	1570	263	866	6128 (人)
15.7	9.2	10.1	4.6	7.3	3.6	0.5	0.2	1.3	0.2	3.2	0.1	25.6	4.3	14.1	100 (%)

■同居家族人数

1人(あなた だけの 単身世帯)	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	10人以上	合計
360	1761	1762	1495	521	168	45	12	4	0	6128 (人)
5.9	28.7	28.8	24.4	8.5	2.7	0.7	0.2	0.1	0.0	100 (%)

平均
3.1 (人)

■住居形態

一戸建て 持家	一戸建て 借家	分譲 マンション	賃貸 マンション	賃貸 アパート	給与住宅 (社宅)	官公住宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の分譲 一戸建て住 宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の分譲 集合住宅	UR(旧公 団)・公社・ 公営の賃貸 住宅	同居・ 間借り	その他	合計
3817	136	1144	400	254	72	35	2	29	119	79	41	6128 (人)
62.3	2.2	18.7	6.5	4.1	1.2	0.6	0.0	0.5	1.9	1.3	0.7	100 (%)

■世帯年収

100 万円未満	100~ 200 万円未満	200~ 300 万円未満	300~ 400 万円未満	400~ 500 万円未満	500~ 600 万円未満	600~ 700 万円未満	700~ 800 万円未満	800~ 900 万円未満	900~ 1,000 万円未満	1,000~ 1,200 万円未満	1,200~ 1,500 万円未満	1,500~ 2,000 万円未満	2,000~ 3,000 万円未満	3,000 万円以上	収入なし	答えたく ない・ わからない	合計
85	177	503	729	729	672	548	457	294	333	265	175	69	29	15	24	1024	6128 (人)
1.4	2.9	8.2	11.9	11.9	11.0	8.9	7.5	4.8	5.4	4.3	2.9	1.1	0.5	0.2	0.4	16.7	100 (%)

平均
616.8 (万円)

■個人年収

100 万円未満	100~ 200 万円未満	200~ 300 万円未満	300~ 400 万円未満	400~ 500 万円未満	500~ 600 万円未満	600~ 700 万円未満	700~ 800 万円未満	800~ 900 万円未満	900~ 1,000 万円未満	1,000~ 1,200 万円未満	1,200~ 1,500 万円未満	1,500~ 2,000 万円未満	2,000~ 3,000 万円未満	3,000 万円以上	収入なし	答えたく ない・ わからない	合計
1231	685	735	573	460	328	242	174	85	75	62	36	9	1	8	760	664	6128 (人)
20.1	11.2	12.0	9.4	7.5	5.4	3.9	2.8	1.4	1.2	1.0	0.6	0.1	0.0	0.1	12.4	10.8	100 (%)

平均
280.1 (万円)

■1ヶ月のお小遣い

3,000 円未満	5,000 円未満	10,000 円未満	15,000 円未満	20,000 円未満	30,000 円未満	40,000 円未満	50,000 円未満	70,000 円未満	100,000 円未満	150,000 円未満	150,000 円以上	なし	答えたく ない	合計
229	339	886	380	764	1028	316	669	146	161	32	60	589	529	6128 (人)
3.7	5.5	14.5	6.2	12.5	16.8	5.2	10.9	2.4	2.6	0.5	1.0	9.6	8.6	100 (%)

平均
23,267 (円)

Q. あなたは、今回の参議院議員選挙に行きましたか。(SA)

- 全体では、86.1%が投票。うち、当日投票は58.4%、期日前投票は27.7%。
- 新有権者(本人)の投票率は86.9%となり、全体とほぼ同じであった。

■ 7月10日(日)の投票日に行って投票した ■ 期日前投票をした ■ 投票に行かなかった

		(N=有権者)	①	②	(%)	①+② 投票 した計
全 体		(6,060)	58.4	27.7	13.9	86.1
年 代 別	29歳以下	(664)	55.7	24.1	20.2	79.8
	30代	(937)	55.6	26.9	17.5	82.5
	40代	(1,285)	58.2	26.0	15.8	84.2
	50代	(1,359)	59.7	25.4	14.9	85.1
	60代	(1,815)	59.9	32.4	7.7	92.3
新 有 権 者	本人が新有権者	(99)	61.6	25.3	13.1	86.9
	家族に新有権者あり	(628)	63.1	22.8	14.2	85.8
2014年12月 衆議院選挙 全体		(5,193)	59.4	24.4	16.2	83.8

■ : 全体を10ポイント以上上回る属性

■ : 全体を5ポイント以上上回る属性

投票先決定時期

対象：投票者

Q. あなたは、今回の参議院議員選挙で、どの時期に投票する政党や候補者を決めましたか。それぞれについて、お知らせください。(SA)

- 政党の投票先決定時期は「選挙公示日より前」が最も多く30.8%であり、60代では40%を超えている。
- 候補者は「投票日1週間前～2日前」に決める割合が最も多く26.9%で、「選挙公示日より前」は18.0%であった。
- 政党も候補者も若い層ほど「投票日当日」に決定の割合が多い。

政党について

- 6月22日以前(選挙公示日より前)
- 6月23日～7月2日まで(公示日から約1週間以内)
- 7月3日～7月8日まで(投票日1週間前～2日前)
- 7月9日(投票日の前日)
- 7月10日(投票日当日)
- 覚えていない・わからない

候補者について

- 6月22日以前(選挙公示日より前)
- 6月23日～7月2日まで(公示日から約1週間以内)
- 7月3日～7月8日まで(投票日1週間前～2日前)
- 7月9日(投票日の前日)
- 7月10日(投票日当日)
- 覚えていない・わからない

(N=投票者) (%)

全体		(5,218)	30.8	15.4	22.6	9.9	18.1	3.3
年代別	29歳以下	(530)	15.7	10.2	25.7	14.9	27.2	6.4
	30代	(773)	22.9	14.2	22.8	9.6	26.3	4.3
	40代	(1,082)	27.0	14.1	21.0	11.4	22.8	3.7
	50代	(1,157)	32.5	13.9	23.2	9.4	17.7	3.3
	60代	(1,676)	40.6	19.3	22.1	7.8	8.5 1.7	
新有権者	本人が新有権者	(86)	11.6	9.3	27.9	11.6	32.6	7.0
	家族に新有権者あり	(539)	30.1	14.7	19.3	11.3	21.0	3.7
2014年12月 衆議院選挙 全体		(4,353)	35.1	14.6	20.1	9.9	17.4	2.9

(%)

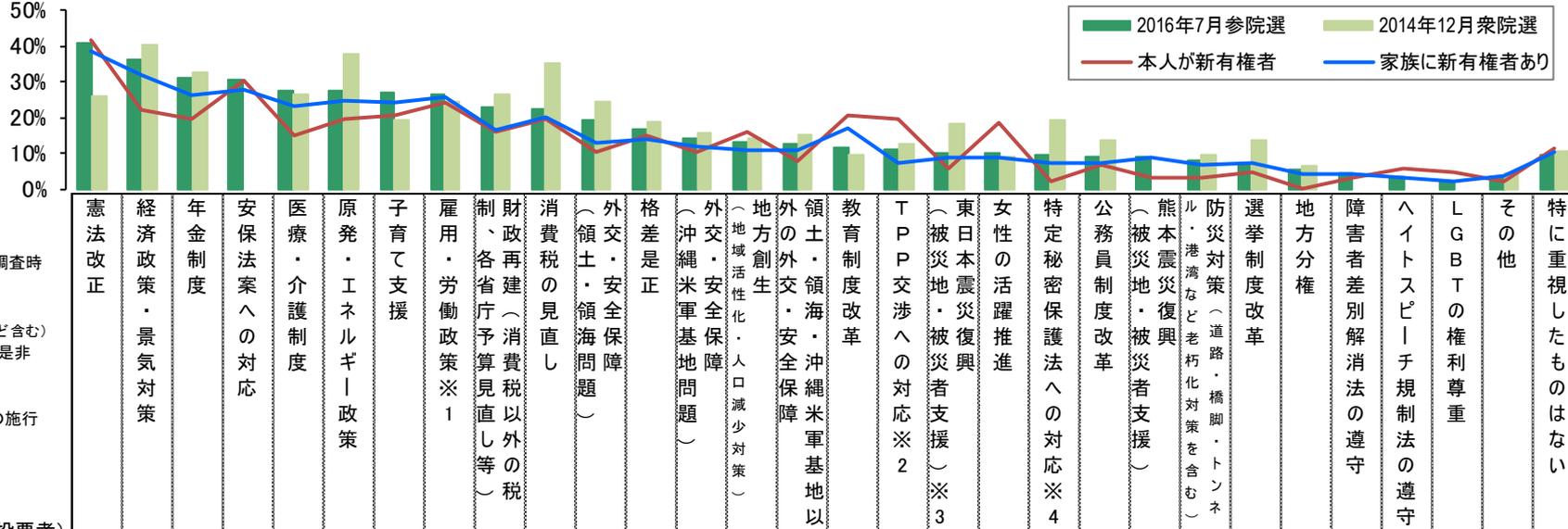
全体		(5,218)	18.0	19.9	26.9	11.6	20.4	3.2
年代別	29歳以下	(530)	8.1	12.5	28.3	17.0	28.5	5.7
	30代	(773)	12.9	17.6	25.6	11.1	28.2	4.5
	40代	(1,082)	15.0	17.6	25.6	12.5	25.8	3.6
	50代	(1,157)	20.3	17.5	27.3	11.9	19.7	3.2
	60代	(1,676)	23.8	26.5	27.6	9.2	11.3 1.6	
新有権者	本人が新有権者	(86)	3.5	10.5	31.4	15.1	32.6	7.0
	家族に新有権者あり	(539)	17.1	19.9	22.3	13.7	23.2	3.9
2014年12月 衆議院選挙 全体		(4,353)	27.0	18.6	21.4	10.5	19.5	2.9

投票する際に重視した政策や課題

対象：投票者

Q. あなたは、今回の参議院議員選挙で投票する政党や候補者を決める際に、どのような政策や課題を重視しましたか。
あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

●「憲法改正」(40.9%)、「経済政策・景気対策」(36.4%)、「年金制度」(31.1%)が上位3位。特に「憲法改正」は前回調査時より15ポイント上昇しており、ほとんどの年代で1位となっている。
●年代別では、総じて60代は高い傾向。30代では「子育て支援」が重視されている。



※は前回2014年12月調査時の選択肢
※1 雇用・労働政策 (労働者派遣法改正など含む)
※2 TPP交渉・参加の是非
※3 震災復興 (被災地・被災者支援)
※4 特定秘密保護法の施行

		(N=投票者)																														
全体		(5,218)	40.9	36.4	31.1	30.4	27.7	27.7	27.2	26.6	22.8	22.6	19.6	17.0	14.4	13.4	12.6	11.5	11.4	10.4	10.4	9.5	9.3	9.2	8.1	7.1	5.5	4.8	3.4	1.9	3.5	9.8
年代別	29歳以下	(530)	32.1	27.2	21.1	22.3	15.7	15.7	26.8	29.8	16.2	22.8	13.4	13.2	8.5	11.7	9.2	15.1	10.0	7.9	15.8	4.5	5.3	8.1	6.4	4.2	4.5	4.7	4.2	4.2	3.2	13.0
	30代	(773)	33.1	29.8	18.5	22.0	21.7	18.1	33.8	25.4	18.4	21.3	14.5	13.6	9.6	10.3	9.8	10.5	8.8	7.5	9.3	5.3	6.7	6.3	5.4	2.8	4.5	3.8	2.8	2.2	2.7	13.3
	40代	(1,082)	36.5	34.2	22.1	27.7	23.1	22.8	27.4	26.4	18.5	21.2	17.0	14.4	12.9	10.8	11.4	13.4	7.8	9.5	9.1	7.8	6.3	7.8	6.7	4.8	4.2	3.4	2.9	1.5	3.3	11.6
	50代	(1,157)	38.3	36.7	30.3	27.2	27.3	26.4	21.0	28.5	22.6	19.2	17.7	14.8	12.5	11.6	11.2	9.9	9.7	10.6	8.1	8.1	8.4	9.1	6.8	6.1	4.0	4.3	3.0	1.6	3.8	11.1
	60代	(1,676)	51.8	43.5	46.4	40.6	37.4	40.0	28.4	25.1	29.8	26.3	26.8	23.1	20.9	18.3	16.5	10.6	16.6	13.0	11.6	15.2	14.3	11.9	11.6	12.2	8.1	6.6	4.1	1.4	3.8	5.3
権新有	本人が新有権者	(86)	41.9	22.1	19.8	30.2	15.1	19.8	20.9	24.4	16.3	19.8	10.5	15.1	10.5	16.3	8.1	20.9	19.8	5.8	18.6	2.3	7.0	3.5	3.5	4.7	-	3.5	5.8	4.7	2.3	11.6
	家族に新有権者あり	(539)	38.4	32.1	26.3	27.6	23.4	24.9	24.3	25.8	16.7	20.4	13.2	14.1	12.2	10.9	10.8	17.1	7.6	8.7	8.7	7.6	7.6	9.1	7.1	7.4	4.3	4.1	3.2	2.2	3.9	10.6
14年12月衆院選計		(4,353)	25.8	40.4	32.5	*	26.7	38.0	19.5	24.5	26.3	35.5	24.4	19.0	16.0	14.5	15.4	9.7	12.9	18.4	9.0	19.5	13.9	*	9.6	13.7	6.7	*	*	*	4.6	10.8

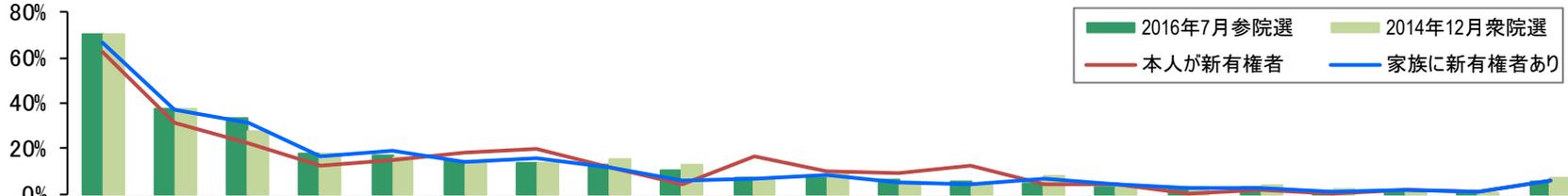
■ : 全体を10ポイント以上上回る属性 ■ : 全体を5ポイント以上上回る属性 *14年12月衆院選調査では未聴取

投票する際に参考にした情報源

対象：投票者

Q. あなたは、今回の参議院議員選挙で候補者や政党を決める際に、どのような情報を参考にしましたか。
あてはまるものをすべてお知らせください。(MA)

- 「新聞記事」が前回同様70.1%で突出して高い。「テレビ番組(政権放送以外)」「選挙公報」(37.8%)、「選挙公報」(33.6%)が順に続く。
- 新有権者(本人)は、全体より「選挙ポスター・ビラ」、「その他インターネットサイト」、「ソーシャルメディア・SNS」を参考にする割合が高い。



		新聞記事	テレビ番組 (政権放送以外)	選挙公報	テレビの政見放送	新聞広告	家族・知人などの話	選挙ポスター・ビラ	政党の政権公約集 (マニフェストなど)	新聞社のニュースサイト	その他のインターネットサ イト	カー 街頭演説・講演会・宣伝	政党や候補者のサイト	ソーシャルメディア・ SNS (ツイッター、フェイス ブック、mixiなど)	政党の機関紙	ラジオ番組 (政見放送以外)	雑誌	テレビCM	ラジオの政見放送	動画投稿サイト (YouTube、ニコニコ 動画など)	ラジオCM	参考にした情報はな い・わ	
(N=投票者)																							
全体	(5,218)	70.1	37.8	33.6	18.0	16.8	14.5	14.1	12.9	10.8	7.6	7.5	6.1	5.8	5.2	3.6	3.1	2.9	1.7	1.6	0.6	5.9	
年代別	29歳以下	(530)	57.9	34.3	21.7	15.8	14.2	15.5	19.2	10.8	7.2	12.1	9.8	8.9	13.0	4.2	2.8	2.5	4.9	1.3	2.8	0.9	9.2
	30代	(773)	63.4	33.9	26.1	13.6	16.4	14.2	15.0	10.5	7.8	10.2	6.6	7.2	8.7	4.3	2.1	1.8	3.1	1.3	2.8	1.0	7.8
	40代	(1,082)	68.6	35.9	30.5	14.2	15.4	15.3	14.7	11.1	7.2	7.3	7.8	5.8	7.0	5.3	4.1	2.7	2.7	1.2	1.3	0.6	6.7
	50代	(1,157)	67.2	37.0	33.7	18.3	16.9	14.2	12.2	12.1	7.0	5.4	6.9	3.7	3.1	4.3	3.4	3.6	2.7	1.6	0.8	0.7	6.5
	60代	(1,676)	80.0	42.5	42.7	22.9	18.8	14.0	13.1	16.4	18.2	6.5	7.3	6.6	3.3	6.4	4.4	3.8	2.4	2.4	1.4	0.3	3.2
権新 者有	本人が新有権者	(86)	62.8	31.4	22.1	12.8	15.1	18.6	19.8	11.6	4.7	16.3	10.5	9.3	12.8	4.7	4.7	-	2.3	-	2.3	1.2	5.8
	家族に新有権者あり	(539)	66.8	37.5	31.4	17.1	19.1	14.5	15.8	12.2	5.8	7.1	8.5	5.0	4.8	6.5	4.1	3.0	3.0	1.5	1.7	1.1	6.3
14年12月衆院選計		(4,353)	70.1	37.6	28.1	17.7	16.5	14.5	13.8	15.4	13.3	9.0	5.7	4.0	7.9	3.6	2.9	3.7	2.3	1.5	0.5	7.2	

全体を10ポイント以上上回る属性

全体を5ポイント以上上回る属性

18歳以上選挙権認知

対象：全員

Q. 公職選挙法の改正により今回の参議院議員選挙から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられました。
あなたはこのことをご存じでしたか。(SA)

● 今回の参議院議員選挙から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことは、ほぼ全員が認知していた。

■ 知っていた

■ 知らなかった

(N=全員)

(%)

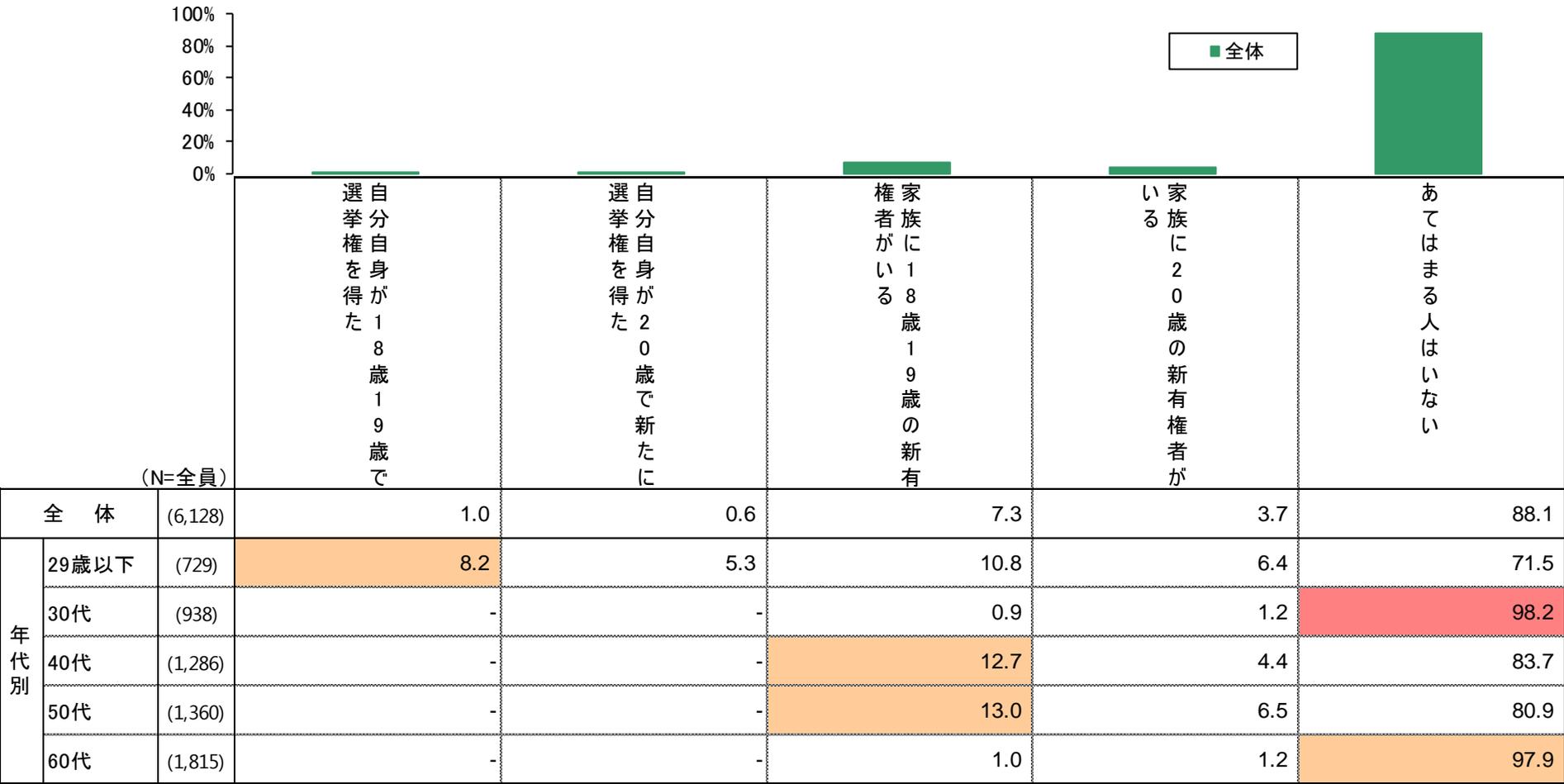
		(N)	知っていた (%)	知らなかった (%)
全体		(6,128)	99.5	0.5
年代別	29歳以下	(729)	98.5	1.5
	30代	(938)	99.3	0.7
	40代	(1,286)	99.5	0.5
	50代	(1,360)	99.8	0.2
	60代	(1,815)	99.8	0.2
新有権者	本人が新有権者	(99)	100.0	0.0
	家族に新有権者あり	(646)	99.4	0.6

新有権者の有無

対象: 全員

Q. お宅に新たに選挙権を得られたご家族はいらっしゃいますか。あてはまる項目をすべてお知らせください。(MA)

- 本人または家族に新有権者がいる方は11.9%だった。
- 「家族に18歳19歳の新有権者がいる」と回答した方は、40代で12.7%、50代で13.0%と高め。



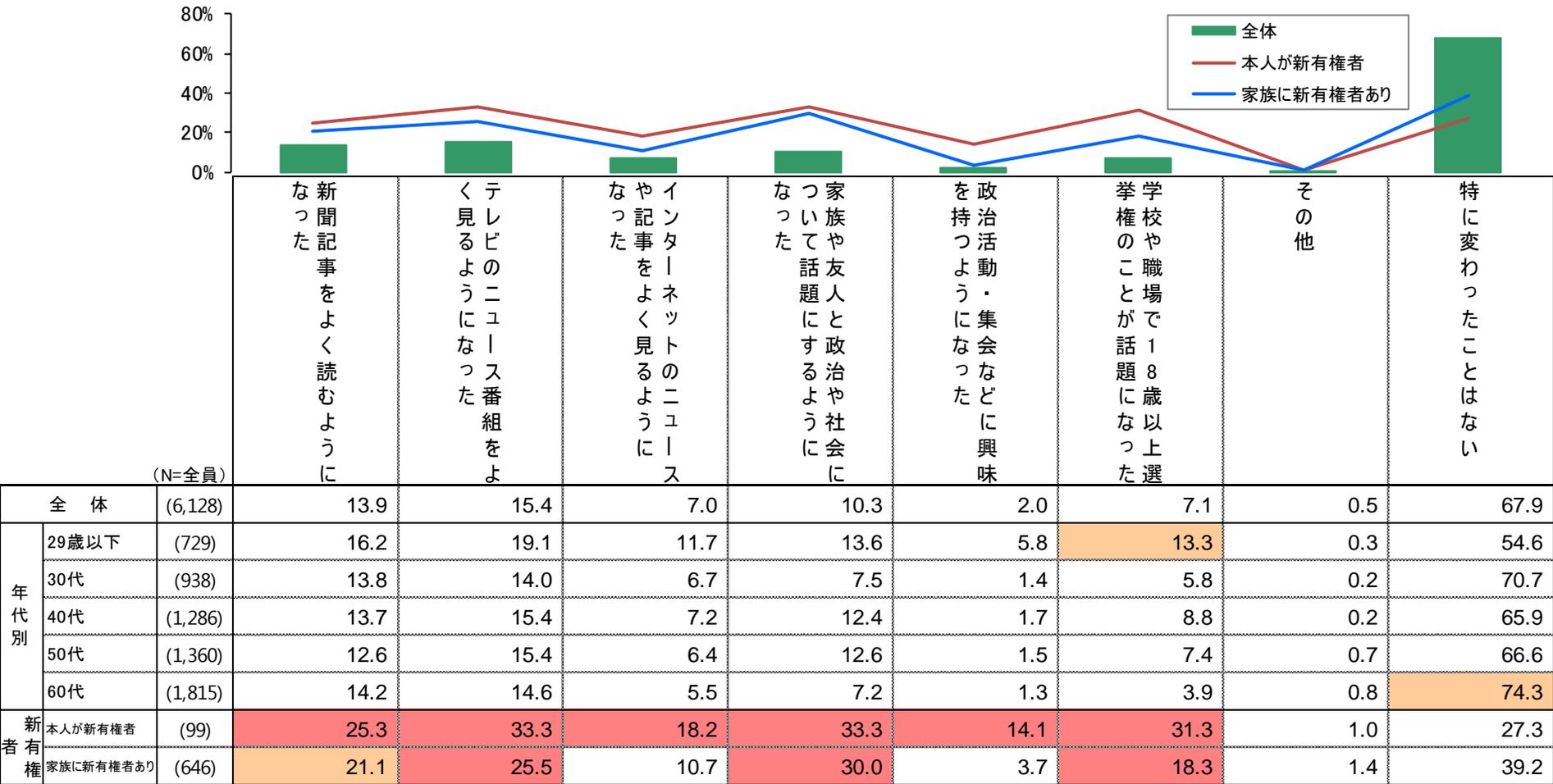
■ 全体を10ポイント以上上回る属性 ■ 全体を5ポイント以上上回る属性

選挙制度改正による態度変容

対象: 全員

Q. 公職選挙法の改正により今回の参議院議員選挙から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことであなたもしくはあなたのご家族ではまることがありましたらすべてお知らせください。(MA)

- 新有権者(本人)は各項目で全体を10ポイント以上上回り、政治や選挙への関心の高まりが感じられる。
- 家族に新有権者がいる方も同様の傾向がみられる。



■ : 全体を10ポイント以上上回る属性 ■ : 全体を5ポイント以上上回る属性